

編集後記

本編集後記を執筆している1月末は、寒波襲来の真っ只中です。私の住んでいる佐久市もマイナス10度近くの氷点下が続いており、春が待ち遠しいです。さて、今回の特集は特別支援教育についてです。少子化で子どもの総数が減るなか、特別支援教育を受ける子どもは増えており、特別支援学級や特別支援学校などの多様な学びの場の重要度は増えています。一方で、専門性の確保の課題、医療的ケア児に関する保護者の負担軽減、福祉サービスに子どもの声をどう反映させるかなどの課題もあります。本特集ではこうした課題に言及しつつ、いくつかの話題にも触れています。たとえば、ICTを活用した遠隔授業などを通じて、障害や病気のある子どもが社会とのつながりを保つことができると、災害時に必要な配慮は「具体的に書いて共有する」が重要であること、不登校支援まで含めた未来のこども病院プロジェクトなど、多岐にわたる話題にも触れた包括的なガイドとなっています。今回の特集が教育・医療・福祉の連携を進めるきっかけのひとつとなれば幸いです。

(坂本昌彦)

▶▶▶ NEXT ISSUE ————— 2026.4 Vol.29 No.4

特集

移行期医療を考える ～重症心身障害児を例に、 つながる医療を目指して～

(企画：生田陽二)

- 1) 重症心身障害児の移行期医療における現状と課題、
医療連携の重要性……………生田陽二
- 2) 脳神経内科の立場から～患者家族との信頼関係を構築する～……常深泰司
- 3) 総合診療医の立場から～地域での医療連携のあり方～……………松島和樹
- 4) 在宅診療医の立場から
～小児在宅医療と成人在宅医療の連携と移行……………雨宮 馨
- 5) てんかん専門医の立場から
～てんかん専門クリニックの重要性～……………小出泰道
- 6) 成人移行を見据えた歯科の役割……………田村文誉
- 7) 成人移行を見据えたリハビリテーションの体制……………吉橋 学
- 8) 成人移行を見据えた整形外科の役割……………野原亜也斗
- 9) 小児外科疾患の移行と成人年齢での外科的介入……………高澤慎也
- 10) 患者家族の立場から考える移行期患者に必要な支援……………祖父江友里恵
- 11) ICT ツールを活用して移行期医療を支える……………岡崎 伸
- 12) 地域包括ケア病棟を活用したレスパイト入院……………忍 哲也

*場合によってタイトル・内容に変更が生じることもあります。ご了承ください。

チャイルドヘルスの創刊趣旨

少子の時代となり、子どもを健全に育成することは、ますます重要となりました。そのためには医療の充実も必要ですが、基本となる育児、保健が強化されなければなりません。本誌はこの意図に沿って、人生の基礎となる乳児、幼児、小学生を対象として、育児、保健を科学的、実践的に扱うことを目標としています。

■編集委員 (五十音順)

岡本光宏 日馬由貴 小林穂高 岬 美穂
〔前編集委員〕
石崎優子 伊藤健太 岡藤郁夫 坂本昌彦

■編集顧問 (五十音順)

秋山千枝子 石崎朝世 植松紀子 内海裕美
太田文夫 加藤則子 川上一恵 北川道弘
佐藤紀子 佐山圭子 渋谷紀子 鈴木葉子
砂川富正 瀧本秀美 田原卓浩 多屋馨子
成相昭吉 成田雅美 萩原温久 原田正平
広瀬宏之 堀川美和子 堀向健太 松浦信夫
村田光範 湯汲英史 横内裕佳子

■協力者 (五十音順)

磯谷文明 太田百合子 鈴木みゆき
たけながかずこ 田中総一郎 田中康雄
堤ちはる 中板育美 中川信子 服部益治
馬場直子 帆足英一 堀口寿広 益子まり
三浦義孝 峯 真人 三宅 健 安井良則
山中龍宏

チャイルドヘルス

Vol.29 No.3 2026年3月号
2026年3月1日発行

定価 1,870円 (本体 1,700円+税 10%)

■編集兼発行者

藤実正太

■編集担当

勢田玲生 西川弘美 寺町多恵子

■発行所

(株) 診断と治療社
〒100-0014 東京都千代田区永田町2-14-2
山王グランドビル4階
TEL 03-3580-2770 (営業), 03-3580-2750 (編集)
FAX 03-3580-2776
<https://www.shindan.co.jp/>
eigyobu@shindan.co.jp (営業),
hen@shindan.co.jp (編集)

※正誤表・更新情報につきましては、当社HPをご覧ください。

■印刷所 三報社印刷株式会社

© 2026 Printed in Japan

予約購読のお申し込み

2026 年年間前金予約割引購読料 22,216円 (税込)

予約購読は最寄りの医学書取扱書店または
弊社ホームページでお申し込みください。

毎月の送料は弊社で負担いたします。

・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権 (送信可能化権を含む)、貸与権、二次的著作物の利用に関する原作者の権利は株式会社診断と治療社が保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、その都度事前に出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail:info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

本誌を無断で複製 (複写・スキャン・デジタルデータ化を含みます) する行為は、著作権法上での限られた例外 (「私的使用のための複製」など) を除き禁じられています。大学・病院・企業などにおいて内部的に業務上使用する目的で上記行為を行うことも、私的使用には該当せず違法です。また、私的使用のためであっても、代行業者等の第三者に依頼して上記行為を行うことは違法です。

・「チャイルドヘルス」は、株式会社診断と治療社の登録商標です。